

令和5年度避難生活支援リーダー/サポーター研修 講師養成研修について

○実施の背景

- 令和5年度避難生活支援リーダー/サポーターモデル研修を実施するにあたって、講師の人員確保のために講師養成が不可欠である
- 「避難生活支援アドバイザー（仮称）」としての育成も視野に、講師養成を行うこととする（リーダー/サポーター研修の講師を務めることを通じて、基本的な知識・ポイントを理解し、全国域で活躍できる人材育成につなげる）
- 講師養成研修・モデル研修の実施を通じて、「避難生活支援アドバイザー（仮称）」の人材像・役割の整理につなげる

○研修目的

- 避難生活支援リーダー/サポーターの人材育成の必要性や研修の意図、リーダー/サポーターに求められる役割を理解する
- 演習プログラムを理解し、演習の円滑な進行や適切な解説ができるような能力を身につける
- - ※講師養成研修の受講者は、養成研修後に行われるモデル研修で講師を務めることを通じて、演習プログラムのファシリテーションスキル・適切な解説スキルの習得につなげる

○開催概要

- ・日時：令和5年9月28日（木）、29日（金）10:00～17:00
- ・会場：東京都内で調整中

○講師

浦野 愛氏（特定非営利活動法人レスキューストックヤード 常務理事）

辛嶋 友香里氏（一般社団法人ピースポート災害支援センター 現地コーディネーター）

○受講対象

- ・避難所支援の経験を有し、避難所の環境改善の基本的な考え方・知識を有する人材 10名程度を想定
モデル研修の講師・浦野委員・辛嶋委員による推薦者もしくは、令和4年度オブザーバー参加者のうち、全体検討会委員からの推薦者

※今後実施する講師養成講座の受講候補者について

全体検討会委員、カリキュラム検討チーム委員から推薦していただく。

推薦いただいた方には、まずは令和5年度モデル研修に参加いただけるようお声がけし、その後に実施する講師養成講座に参加いただく

○プログラム案

【1日目】

項目	内容
(1) 開会等 10:00~10:20 (20)	<ul style="list-style-type: none"> ○開会挨拶 ○オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・受講者の自己紹介 ・講師養成研修の目的、概要等
(2) 講義1 10:20~11:00 (40)	<ul style="list-style-type: none"> ○避難生活支援リーダー/サポーター研修の全体像 【ねらい】人材育成の方向性、研修プログラム全体像を理解する ・研修・人材育成を進めることに至った経緯 ・避難生活支援リーダー/サポーターモデル研修のカリキュラム、テキスト・令和4年度実績と令和5年度の予定
(3) 講義2 11:00~12:00 (60)	<ul style="list-style-type: none"> ○避難生活支援リーダー/サポーターモデル研修・演習の特徴 【ねらい】研修において重視している演習プログラムの全体像を理解する ・「被災者の置かれる心情や状況の理解」「避難所の課題と生活環境の整備」「対人コミュニケーション」「運営の担い手との連携・協働の必要性」それぞれの概要とねらい ・各プログラムの進め方や講師の役割
12:00~13:00 (60)	昼食・休憩
(4) 演習1 13:00~14:20 (80)	<ul style="list-style-type: none"> ○演習デモンストレーション：被災者の置かれる心情や状況の理解 【ねらい】避難所に求められる機能や運営に関する基礎知識を理解する ・講義概要紹介、演習実践（実際に演習に取り組み、内容を理解する） ・演習全体のポイント解説・質疑応答
14:20~14:30 (10)	昼食・休憩
(5) 演習2 14:30~16:30 (120)	<ul style="list-style-type: none"> ○演習デモンストレーション：避難所の課題と生活環境の整備 【ねらい】避難所の環境改善の方策を理解する ・演習1と同様
(5) クロージング 16:30~17:00 (20)	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者同士のふりかえり ・2日目アナウンス、閉会挨拶

【2日目】

項目	内容
(1) 開会等 10:00~10:20 (20)	○開会挨拶 ○1日目ふりかえり・2日目概要説明
(2) 演習3 10:20~12:00 (100)	○対人コミュニケーション 【ねらい】被災者とのコミュニケーションの目的や配慮すべき点を理解する ・演習1と同様
12:00~13:00 (60)	昼食・休憩
(4) 演習1 13:00~15:00 (120)	○演習デモンストレーション：運営の担い手との連携・協働の必要性 【ねらい】多様な運営の担い手との情報共有・認識共有・合意形成の必要性を理解する ・演習1と同様
15:00~15:15 (15)	昼食・休憩
(5) ふりかえり 15:15~16:30 (75)	○全体ディスカッション 【ねらい】研修のねらい、ポイントを理解する ・演習デモンストレーションをふりかえり、講師との意見交換
(5) クロージング 16:30~17:00 (20)	・受講者同士のふりかえり ・2日目アナウンス、閉会挨拶